



校内の梅の花が咲き始め、寒さの中にも春の到来を感じます。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

12月には、本校の教育活動の振り返りのためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。以下の通り結果をまとめましたのでお知らせいたします。また、別紙にて「全児童・全保護者アンケート二者比較」を配付いたしますので、こちらも合わせてご覧ください。

\*天間小学校グランドデザインに掲載されている「学校評価重点項目」を取り上げてまとめてあります。

\*「目標及び現状」の割合は「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合になっています。

また、「現状」は、児童・保護者の「はい」「どちらかといえばはい」を合わせた割合です。

\*詳しい質問内容は、別紙「全児童・全保護者アンケート二者比較」でご確認ください。



はい



どちらかといえば、はい



どちらかといえば、いいえ



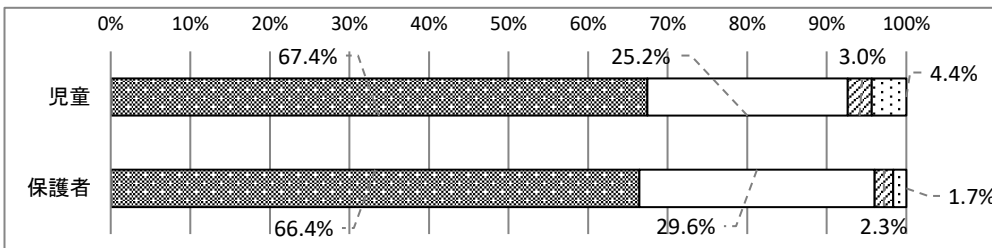
いいえ



無回答

## 【児童・保護者・教職員・地域のみんなで作る自慢の学校】

### ○ 学校が楽しい(幸せな学校) (質問1)



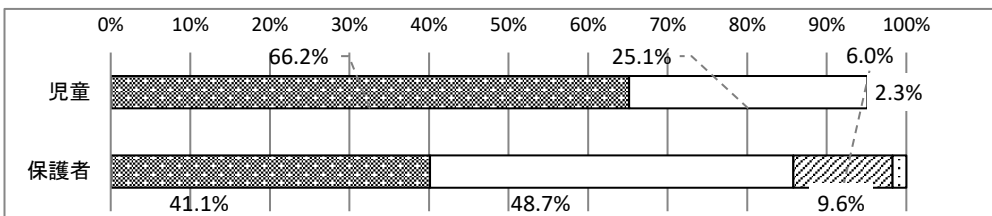
目標:95%

現状:94%

-1ポイント

\*前期と同じポイント

### ○ 進んであいさつ、ありがとうが言える (質問2)



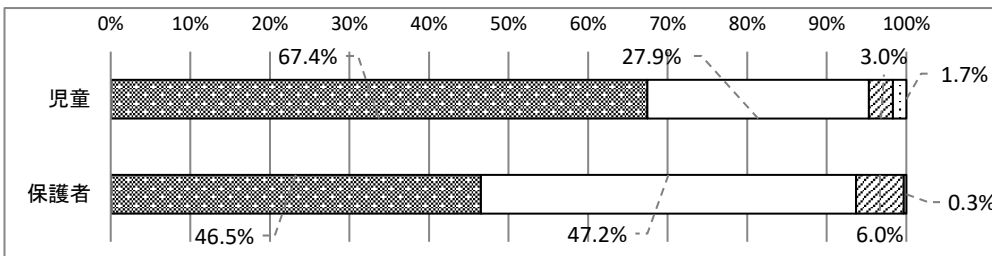
目標:90%

現状:91%

+1ポイント

\*前期より1ポイント増

### ○ (人を大切に)絆を深めた (質問3)



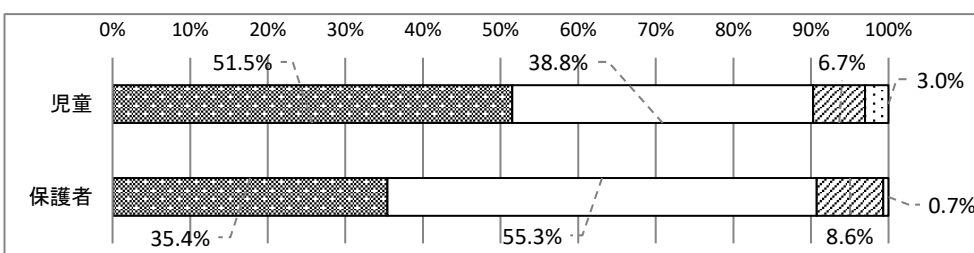
目標:95%

現状:95%

±0ポイント

\*前期より1ポイント増

### ○ 進んで学校のために活動できた (質問5)



目標:90%

現状:91%

+1ポイント

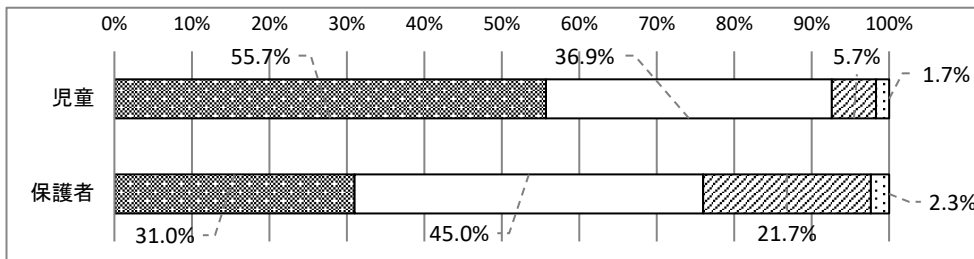
\*前期と同ポイント

「学校が楽しい」は、目標値まであと一步でしたが、「進んであいさつ、ありがとうが言える」、「進んで学校のために活動できた」は、前期よりポイントが上がりました。後期は、天間っ子オリンピックや天間っ子フェスティバル(学習発表会)、各学年行事等が多くあり、子供たち同士、関わり合ったり、協力したりする場面が多くありました。この一年間、力を入れて取り組んできた重点目標「やさしくつなぐ」が子供たちにも意識され、言動になって表れてきたのではないかと思います。

来年度は、With コロナの考え方が加速され、今までのように実施できなかった行事や活動が新しい形となって、計画・実施していこうと考えています。今まで、いろいろなことに我慢してきた子供たちや満足感を得られなかった子供たち、人と上手にコミュニケーションを取ることが難しい子供たちに、今以上に寄り添い「楽しい学校」となるよう、関わり合い協力し合う活動を大切に、みんなで幸せな天間小をつくっていききたいと思います。

### 【「3つの種」が「3つの力」となり、自立した子】

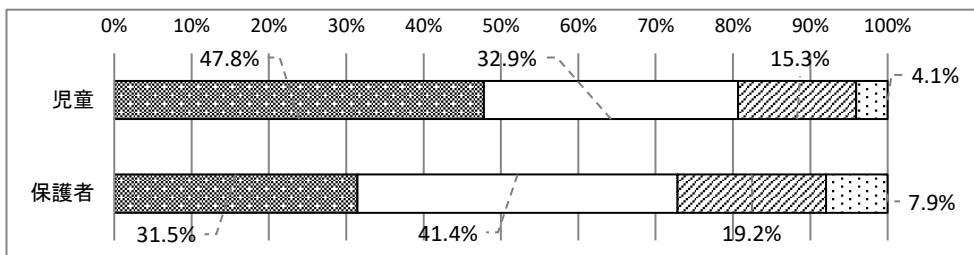
○ 話をしっかりと聴ける (質問7)



目標:95%  
 現状:84%  
 -11ポイント  
 \*前期より2ポイント増

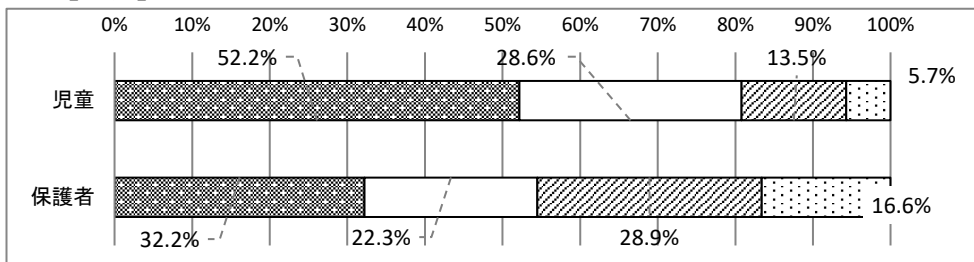
○ 進んで家庭学習や読書をしている (質問8・9)

#### 【家庭学習】



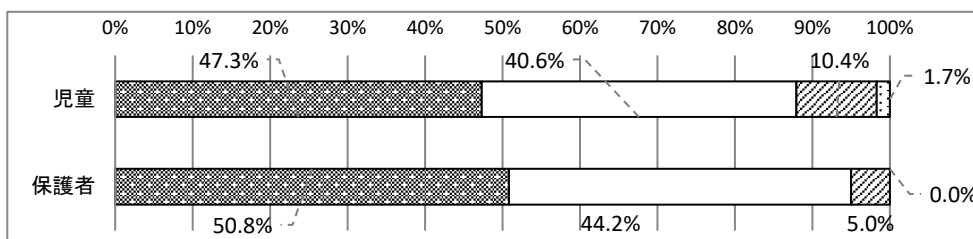
目標:90%  
 現状:77%  
 -13ポイント  
 \*前期と同ポイント

#### 【読書】



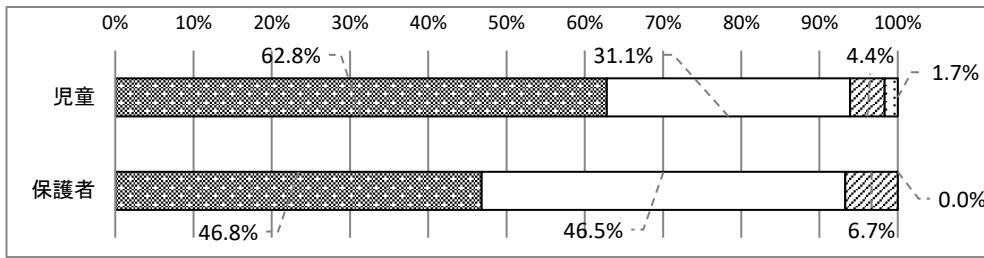
目標:90%  
 現状:68%  
 -22ポイント  
 \*前期より1ポイント減

○ きまりを守って正しい判断ができている (質問10)



目標:90%  
 現状:91%  
 +1ポイント  
 \*前期より1ポイント減

○ 人(自他)を大切にしている(質問 17)



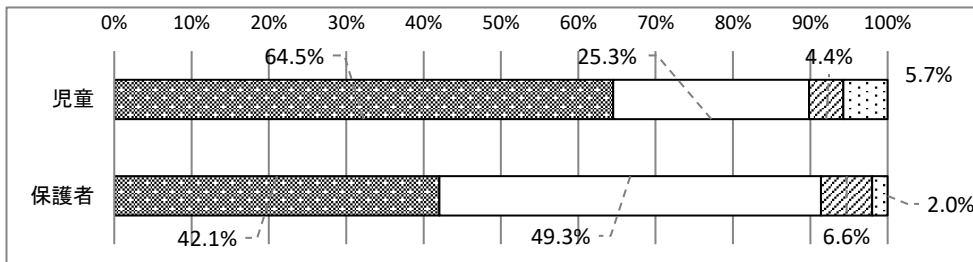
目標:90%  
 現状:94%  
 +4ポイント  
 \*前期より1ポイント増

3つの項目が、目標を大きく下回っています。「自立した子」に向かって引き続き、聴いて考える力を強化する必要があります。読書については、大きくポイントが下がってしまいました。来年度からは、朝の5分間の「ちょい読」や図書委員会が中心となって働きかけている年2回の読書月間をより充実していけるよう声掛けをしていきたいと思ひます。また、3校で取り組んでいるノーメディア週間では、ご家庭でも一緒に本を読む時間を作っていただけるとありがたいです。それに伴い、自分で見つけた課題を追究したり、苦手な教科を復習したり、基礎基本である漢字や計算、GIGA タブレットを活用した家庭学習を自分の力で進めていくことができるように声掛けもお願いしひます。

子供たちからは、天間小をより良くするために、「学校のきまりやルールを守った方がいい。」「きまりを守っていなかったら注意したい。」等の意見がどの学年からも出されており、きまりを守ろうとする意識の高さを感じひます。子供たちの意見から実現された思いやり下校も完全実施となり、学校内だけでなく、外に出てからもルールを守ろうとする意識を大切にし、その場の勢いや雰囲気流されず、正しい判断をしてきまりを守れるよう指導・支援していきたくひと思ひます。

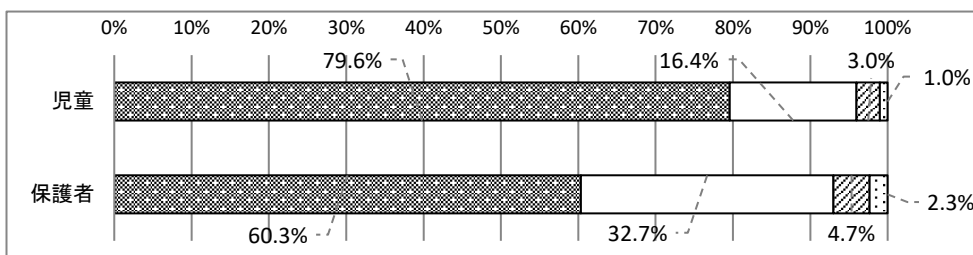
【児童と共に成長するプロとして自立した教職員集団】

○ 授業が楽しい(質問 12)



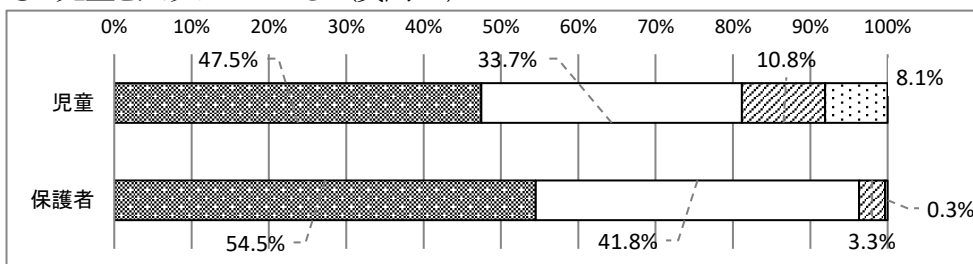
目標:95%  
 現状:91%  
 -4ポイント  
 \*前期より2ポイント増

○ ICT機器を授業で活用している(質問 14)



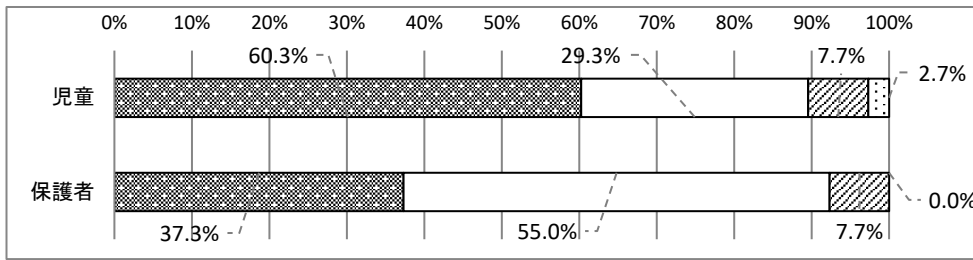
目標:90%  
 現状:95%  
 +5ポイント  
 \*前期より10ポイント増

○ 児童を大切にしている(質問 15)



目標:95%  
 現状:89%  
 -6ポイント  
 \*前期より1ポイント増

○ 活力があり、挑戦している (質問 18)



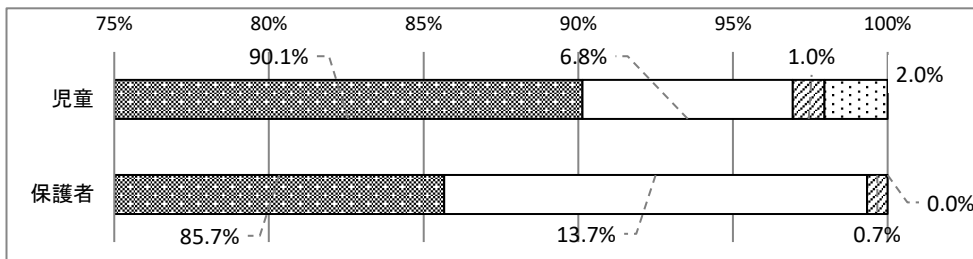
目標:90%  
 現状:91%  
 +1ポイント  
 \*前期より1ポイント増

「授業が楽しい」「児童を大切にしている」は目標値を下回りましたが、前期よりも少しポイント増となりました。私たち教員の日々の取組が、少しでも「授業の楽しさ」につながったと思うとうれしく感じます。私たちが考える授業の楽しさとは、「分からないことが分かった。」「できるようになった。」「目標に向かって頑張った。」「友達と一緒にできた。」という喜びや達成感・充実感です。子供たちがそんな思いを感じられるよう、来年度も子供たちの思いを大切に、授業を工夫したり、挑戦や取組の過程を励ましたりし、子供たちの学びを支えてまいります。また、今年度はGIGAタブレットが1、2年生にも導入され、全学年が揃いました。より効果的な活用方法を考えていきたいと思ひます。

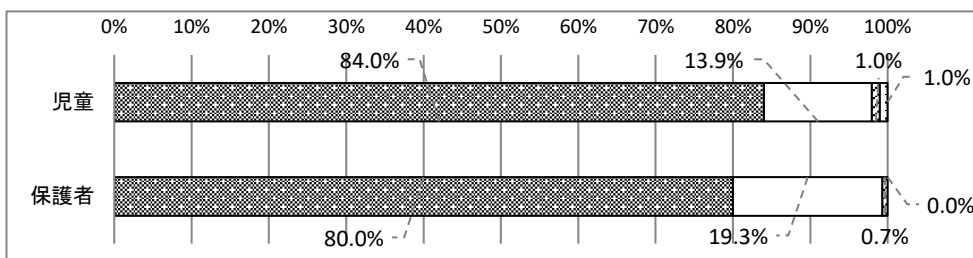
その他の項目については、目標値に到達する結果となりました。この結果に満足することなく、「みんなが人を大切にする幸せな人間小」として、引き続き子供たち一人一人に寄り添い、その思いを受け止めて子供たちの成長を支えていくよう努力してまいります。

【コミュニティスクールに関する質問】

○地域の皆様が授業や行事のお手伝い等、様々な活動を行っていることを知っている (質問 20)



○地域の皆様が協力して下さることは学校や子どもたちにより効果が表れている (質問 21)



保護者・地域の皆様や団体には、この一年間、コロナ禍でもできることを考え、学校の教育活動に関わっていただきました。中でも、地域とPTA環境整備部が中心となり、3年ぶりに復活した収穫祭での餅つき体験やPTA成人教育部主催による「しゃしんやさん」は、大盛況でした。また、中庭にある友情の池の生け垣作りや野菜の苗植え、ハーバリウム作り、鷹岡地区歴史探検など地域や家庭が一体となり、子供の教育活動に携わっていただき本当にありがたく感じています。

さらに、子供たちや保護者の皆様からは、登下校への見守り活動、米作り活動への協力に対し、感謝の気持ちと共に、今後も継続してほしいという意見をいただきました。

また、子供たちからは、3年生対象の放課後学習支援教室(天チャレ)、2年生の九九道場、校外学習時の見守りや支援など今後もほしい活動として挙がりました。

いただいた意見を参考にしながら、来年度のコミュニティスクール活動を考えてまいります。今後も学校、家庭、地域がより良い関係を築き、子供たちのために協力し合っていきたいと思ひます。